

テーマ	自分たちのまちは自分たちでつくる
開催方法	ボードゲーム・講義・ワーク
講演担当	NPO 法人 6 時の公共
日 時	令和7年 2 月 28 日(金)
場 所	大多喜町中央公民館
参加者数	14 名

「協働のまちづくり」は住民と企業、自治体など多様な主体がそれぞれの持ち味を活かして、相互に関わりあいながらまちづくりをしていくことです。今回の研修は、町民と行政の職員が同じテーブルを囲み、前半はボードゲームを使用しまちづくり提案を練習、後半は講義・ワークでまちづくりプランを作るなどを行い、一緒に学びました。

講師には、「自分たちのまちは自分たちでつくる」意識の普及啓発をモットーに地方自治について楽しく学べる場を提供している NPO 法人 6 時の公共様にご担当いただきました。

まちづくりや協働という言葉だと、いまいちイメージすることが難しく、自分たちの手でまちを作り上げるなんて・・・と考えてしまいましたが、そのハードルを下げてくれるような研修になりました。
(→写真からも参加者の積極的な姿勢が伺えます！)



【参加者からの声】

・政治や行政についての学びを深められたことがとても良かったです。
協働のあり方、これらをもっと多くの町民に知ってもらえたらと思う。

・原点に戻る良い機会でした。
町民の方、いろんな世代や立場の方々とワークショップをするのは初めてでした。いろいろな角度から物事を考える機会は定期的に必要なと思った。

